



第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.10

■会 長 弓 野 博 司 ■副会長 荒 川 浩 信
 ■幹 事 川 村 昌 弘 ■会報委員 池 澤 健

本日の例会：令和 2 年 9 月 29 日（火） 【プログラム】卓話 / 国際奉仕委員会

次回例会：令和 2 年 10 月 6 日（火） 【プログラム】卓話 / 米山記念奨学会委員会

例会報告

9 月 15 日（火）12:00 開会
 進行：朝日会員



会長の時間

弓野会長

会長の時間をいただきます。

ロータリーの委員会には、四つの奉仕委員会があります。地域社会のための社会奉仕、職業を通じ社会に貢献する職業奉仕、次世代のリーダーを育てる青少年奉仕、全世界を対象にした国際奉仕です。

ここ、日立地区産業支援センターの植え込みに、当クラブが作った石碑があります。もともと多賀駅前にあったものを移設しました。四つのテストが刻まれています。

今日は、ハートねっと日立市民の会の皆様方に活動報告を受け、当クラブとしても支援していきたいと思えます。どうぞ宜しくお願いいたします。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。



幹事報告

川村幹事

- 理事会報告です。
- ハートねっと日立市民の会には、2 万円支援金を社会奉仕より拠出いたします。
- ミニバスケットボール大会は、中止となりました。
- 高萩 RC 創立記念式典は、中止となりました。
- 来週は、休会です。
- 再来週は、国際奉仕の卓話です。宜しくお願いいたします。
- 親睦委員会の霞ヶ浦サイクリング大会ですが、活動費をクラブより拠出いたします。



委員会報告

親睦活動委員会

川崎副委員長

- 10 月 10 日、60 周年団結サイクリング大会を、霞ヶ浦サイクリングロードにて開催いたします。どなたでも参加できますので、10 月 3 日までにご連絡お願いいたします。



出席報告

小笠原委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
30 名	16 名	14 名	59.26%	9 名	92.59%	7 名



ニコニコ BOX

小笠原委員長

- ◇ よろしくお願ひ致します。
 弓野会長・川村幹事・山本忠安・高島章行・鹿志村高道・石川 悟・星 勝治・石川國博・朝日正道・川崎健輔・小笠原邦浩・小野瀬 裕・鈴木幸一・荒川浩信・木本貴一・塩谷和宏



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 25,000 円	累計額 296,000 円
--------------	---------------



プログラム

卓話 / 社会奉仕委員会

ハートねっと日立市民の会

弓野孝子様



- 本日はお招きいただきありがとうございます。
- 私どもの歴史と活動についてお話ししたいと思います。
- 昭和 43 年、精神障害者を守る日立市民の会が設立しました。
- 平成 19 年、NPO 法人日立ふきのとう会が発足しました。これにより、作業所の運営を主な事業として活動していましたが、会員たちのための家族会活動へと方向を変えることになりました。
- 平成 21 年に、よかっぺ通りに、「つどいの広場」を開所しました。翌年には、フリースペースを設置し、無料でお茶を提供したり、福祉施設等で制作した小物などの販売、困りごとの相談をお受けしたりしていました。
- 平成 23 年、「こころの健康基本法」の制定を求め、全国一斉街頭署名活動に県内で唯一参加しました。白土仙三郎さんも参加していただきました。
- 平成 24 年、「みんなねっと茨城大会」が開催され、そこで家族会活動発表をいたしました。ここでの発表がきっかけで新潟や埼玉など、県内外の家族会との交流が増えました。
- 平成 26 年に、「精神障害者を守日立市民の会」を「ハートねっと日立市民の会」に名称変更しました。「精神障害者」という名称に抵抗を感じている会員が多かったため、変更となりました。
- 同じ年に、茨城キリスト教大学看護科より講演依頼がありました。精神障害者への理解を深めてもらえるよう、家族として、正直な思いを伝えています。
- また今年度から、常磐大学看護科からも講演依頼を受けまして、お話しさせていただきました。
- 平成 28 年に、事務所を大学通りの店舗に移転しました。人通りが少ない場所で、売上も減りました。
- 翌年から、いろいろなイベントに参加するようにな

りました。

- 「日立のひなまつり」イベントに参加したり、社会福祉協議会の支援事業として、障がい児・者サロン「ハートすまいる」をスタートしました。
- 平成 30 年には、50 周年記念式典を開催しました。
- 会員構成は、会員数 77 名です。うち家族 53 名、当業者 5 名、一般 19 名です。
- 活動は、つどいの広場の運営と月例会などがあります。
- 月例会では、家族同士だから分かり合えることを話し合い、和やかな雰囲気の中で情報交換しています。
- 12 月には募金活動をいたします。店内での販売やバザーでの売上、そしてこの募金活動は、大切な運営資金となります。
- 日立南 RC の中でもご支援をいただいているかたがいらっしゃると思います。ありがとうございます。
- 精神疾患を抱えた家族は、どうしても自分たちだけでなんとかしようとしがちです。世間の目が怖くて、なかなか外に行けず孤立してしまいます。そういう方たちのために、「ハートねっと日立市民の会」や「つどいの広場」をまずは知っていただき、足を運んで元気になっていただきたいと思い、私たちは活動を続けています。
- また、地域の中で障害のある方たちがずっと安心して暮らしていけるよう、日頃の活動を通して、人間関係を築き、障害を理解していただくことが大事だと思います。
- 皆様は、職業を通して社会奉仕を大きな目的として活動されていると思います。できましたら、障害者の雇用を考えていただけるとありがたく思います。
- 障害者はなにかしら能力を持っています。奉仕の精神と寛容の心で育てていただければ、幸せを与えてもらえると思います。雇用が増えていけば、それが当たり前の中になっていきます。
- 本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。



会長の点鐘をもって閉会。